

イベントのお知らせ！！

関山街道フォーラム講演会



陸前高城駅前設置看板・新幹線は仙山線から始まった！！ デザイン：仙台高等専門学校広瀬キャンパス美術部



5月28日(日)

第1部 15:00～16:00

●会場：広瀬市民センター
〒989-3125
仙台市青葉区下愛子字観音堂5

●講演者

宮城県造園芸協同組合理事
(元仙台市宮城総合支所長)

庄子 稔 氏

●参加費：無料
●申し込み不要（先着80名）

第2部

●紙芝居上映 16:10～16:40

「鉄太の仙山線物語」
快速列車編

鉄太の電車の旅が始まります！
「劇団ひろせ」の皆さんによる紙芝居
をお楽しみください。

■活動事例発表 16:40～17:40

地域で活動している団体の発表です！

- ひろせの底力
幹事 加藤 榮一 氏
- 聖山なっと赤坂
代表 和田 伸太郎 氏
- ★コメンテーター
宮城学院女子大学学長 平川 新 氏



関山街道フォーラム協議会とは
沿線の自然、歴史、文化、風土などの豊かな地域の魅力を掘り起こし、活用しながら地域の活性化を目指しています。様々な活動をしている市民活動団体、企業、行政と相互交流により情報を共有しながら活動をしています。土(街道の道部会)、鉄(仙山線の道部会)があります。興味、関心のある方は事務局へお問合せください。

【問い合わせ】 関山街道フォーラム協議会事務局
横山 ☎090-7939-1855

※懇親会も予定しておりますので、事務局までお問合せください。

南東北ローカル3線旅企画に参加しました！

仙山線・紅葉ハイキング～熊ヶ根ぶらり歩き～

■日時：平成28年10月30日(日)

10:45～15:10

■参加者：24名スタッフ6名

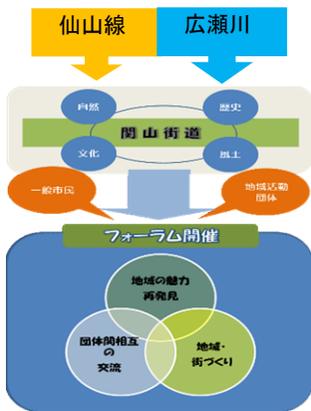
仙台市の西部、宮城地区には広瀬川(水)、関山街道(土)、仙山線(鉄)の3つの道が走っています。熊ヶ根宿、青下第1ダム、野川遺跡の発掘現場、JR仙山線の熊ヶ根鉄橋等を巡り、水が織りなす風景を楽しみました。



◇関山街道フォーラム協議会とは◇

関山街道フォーラム協議会は、関山街道沿線で活動している市民活動団体・企業・行政等が、地域の自然、歴史、文化、風土等の豊かな自然を掘り起こし、活用しながら地域活性化を目指している団体です。

平成23年12月に「関山街道フォーラム実行委員会」が発足、平成24年5月に「関山街道フォーラム」を開催しました。その後「土の道部会」を立ち上げマップ作成や探訪会等の事業、また関山街道と並行して走る仙山線に焦点をあてた事業開催のため「鉄の道部会」を立ち上げ取り組んでいます。平成24年12月8日に「関山街道フォーラム協議会」として名称を改め、地域の魅力を発信していくことを目標に活動をしています。



オブザーバー

- ・仙台河川国道事務所
仙台西国道維持出張所
- ・宮城県震災復興・企画部
震災復興政策課
- ・山形県村山総合支庁
総務企画部 地域連携支援室
- ・仙台市河川課広瀬川創生室

よろしかったら、スタッフとして一緒に活動してみませんか！

●団体会費5,000円 ●個人会費2,000円 ●賛助会員一口1,000円

発行：関山街道フォーラム協議会

(会長：平川 新 宮城学院女子大学学長)

■問い合わせ先：事務局(横山)まで
090-7939-1855 (18:00以降でお願いします)

HP: <http://sekiyamaforum.web.fc2.com/>

■顧問■ 敬称略

- 宮城学院女子大学
現代ビジネス学部教授 宮原育子
- 東北福祉大学教授 星山幸男
- (元)東北大学大学院
工学研究科准教授 後藤光亀

■参加団体■

- 作並温泉旅館組合
- みやぎ建設総合センター
- 八幡地区まちづくり協議会
- 広瀬川市民会議
- 仙山西国VSP連絡協議会
- 定義観光協会
- ニッカウキスキー(株)仙台工場
- 愛子の郷交流会
- 大倉ふるさとセンター
- 宮城地区郷土史探訪会
- ひろせの底力
- 仙台・作並回文の里づくり実行委員会
- 土木学会東北支部
- みやぎ街道交流会
- みちのく鉄道応援団
- 仙台市宮城総合支所
- 仙台市広瀬市民センター

2017/5/28発行

ニュースレター vol. 8

関山街道フォーラム協議会

リレー巻頭言

癒しと安らぎの里にて



関山街道フォーラム協議会
広報編集部長 早坂光子氏
(定義観光協会 副会長)

『一生に一度の願いは必ずかなう』霊験あらたかな定義“さん”(山ではありませんよ)に私は生まれた時から住んでいます。今は道路が、整備され、土、日ともなれば仙台市だけではなく近隣の山形、福島、岩手などはもちろん全国からお客様が大量に集まってくるようになりましたが、私が生まれる前、50年以上前は国道48号線や仙山線を使って山形との交流が深かったようです。そして縁組で山形から定義さん(大倉地区)へ来る方もたくさんいました。実を言いますと、私の母も山形出身なんです。ですから私は宮城県人と山形県人のハーフなんです。などと言ってみんなを笑わせていますが…。なので今、定義観光協会の副会長として「関山街道フォーラム」に関わらせてもらっていることは私にとって大いに意義のある事です。これから定義は「定義記念樹の森」として桜を植えようと計画したり、四季折々に「ホテル祭り」、「軽トラ市」、「雪まつり」などイベントもたくさん計画しております。是非、癒しと安らぎの里、定義さんで心の洗濯をして、良いパワー(福)をたくさん貰いに来てくださいね。お待ちしております。